

1. 計画策定におけるスポーツの定義について

I. 「スポーツ」の語源について

スポーツ史分野の研究によれば、英語の「Sport」は19～20世紀にかけて世界で一般化した言葉であり、その由来はラテン語の「deportare」（デポルターレ）という単語だとされています。

デポルターレとは、「運び去る、運搬する」の意。転じて、精神的な次元の移動・転換、やがて「義務からの気分転換、元気の回復」仕事や家事といった「日々の生活から離れる」気晴らしや遊び、楽しみ、休養といった要素を指します。つまりスポーツとは、『人生を楽しく、健康的で生き生きとしたものにするために「勝利を迫及する」「自分ペースで楽しむ」など、誰もが自由に身体を動かし、自由に観戦し、楽しめるもの』であるべきです。（スポーツ庁 HP より）

II. 「スポーツとは」

スポーツは、「する」「みる」「ささえる」といろいろな形で、誰もが気軽に楽しめるもの。加えて、高い志や負荷がなくとも、ほんのちょっとした運動によって生活がより豊かになることが分かっています。空き時間を使つてのウォーキングや、家族との散歩など、簡単なことからでも構わないので、普段より少しだけ「身体を動かす」ことを意識してみるだけで、私たちの生活はより楽しく、充実したものになるはずです。（スポーツ庁 HP より）

III. 吉川市スポーツ推進計画における「スポーツ」のイメージ

それぞれの適正や志向に応じて、自由に楽しむことができるもの…

競技スポーツ系

- ・陸上
- ・水泳
- ・球技
- ・武道
- ・部活動
- ・学校の体育の授業



一人でできるもの

- ・ラジオ体操
- ・筋トレ
- ・ヨガ・ストレッチ
- ・ハイキング
- ・ランニング



日常生活的なもの

- ・散歩
- ・階段の昇降
- ・買い物、掃除等の家事
- ・バス停ひとつ分を歩く



- ・Eスポーツ

見る・支える

- ・スポーツ観戦
- ・選手やチームの応援
- ・イベントのスタッフ



スポーツ



楽しみ

手段

団体スポーツ

- ・障がい者スポーツ
- ・ニュースポーツ
- ・地域型なまらん体操



“スポーツの効果”

- ・仲間づくり
- ・健康増進
- ・介護予防
- ・生活の充実度向上
- ・ストレスの解消
- ・達成感、自己肯定感の向上
- ・多様性の理解
- ・地域参加の促進
- ・人材育成
- ・国際交流の推進
- ・スポーツ産業の発展

etc…